



平成 21 年 2 月 16 日
アイリオ生命保険株式会社

報道関係各位

アイリオ生命 平成 20 年度第 3 四半期業績のお知らせ

アイリオ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:米田光生)の平成 20 年度第 3 四半期の業績をお知らせいたします。

当社は、平成 20 年 8 月 1 日に生命保険業の免許を取得し、8 月 15 日付で、エキスパートアライアンス株式会社の生命共済事業を承継しています。また、5 商品で販売を開始し、平成 20 年度第 3 四半期累計期間の新契約件数は 8,211 件、新契約年換算保険料は 294 百万円となりました。

第 3 四半期会計期間末における保有契約高は 2 兆 5,558 億円、保有契約年換算保険料は 27,798 百万円で、そのほとんどが承継した共済契約で占められています。

当社では、契約者を保護し、より強固な財務基盤構築を目的に、承継した共済契約についてもエキスパートアライアンス株式会社で責任準備金に相当するものとして引当を行っていた金額(「共済契約引当金」と、承継時における標準責任準備金との差額 8,265 百万円を一括して積増しました。そのため、第 3 四半期累計期間の純損失は 6,756 百万円となりました。また、基礎利益の計算にあたっては、上記「共済契約引当金」と標準責任準備金との差額の積増による影響を除外し、459 百万円を計上しております。

なお、当社は、証券化商品等への投資およびサブプライム関連投資について該当事項はなく、当社の財務内容への影響はありません。

【平成 20 年度第 3 四半期の主要業績】

主要業績指標	平成 20 年度 第 3 四半期
新契約高	11,112 百万円
新契約年換算保険料	294 百万円
保有契約高	25,558 億円
保有契約年換算保険料	27,798 百万円
保険料等収入	15,523 百万円
基礎利益	459 百万円
四半期純損失	6,756 百万円

注) 上記「保有契約高」および「保有契約年換算保険料」は第 3 四半期会計期間末の数値を表示し、その他の項目については、第 3 四半期累計期間(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)の数値を表示しております。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

アイリオ生命保険株式会社
広報部 伊藤、加藤
電話番号:03-5520-1673

平成 20 年度第 3 四半期報告

アイリオ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:米田光生)の平成 20 年度第 3 四半期の業績は、以下のとおりです。

<目 次>

1. 主要業績	1 頁
2. 資産運用の実績(一般勘定)	3 頁
3. 四半期貸借対照表	5 頁
4. 四半期損益計算書	7 頁
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	10 頁
6. 特別勘定の状況	11 頁

<参考> 証券化商品等への投資およびサブプライム関連投資の状況

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:千件、億円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個 人 保 険	640	25,558	-	-
個 人 年 金 保 険	-	-	-	-
団 体 保 険	-	-	-	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-

・新契約高

(単位:千件、百万円)

区分	平成20年度第3四半期累計期間			
	件 数	金 額		
		新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	8	11,112	11,112	-
個 人 年 金 保 険	-	-	-	-
団 体 保 険	-	-	-	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-

(2)年換算保険料

・保有契約

(単位:百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末	平成19年度末
個 人 保 険	27,798	-
個 人 年 金 保 険	-	-
合 計	27,798	-
うち医療保障・ 生前給付保障等	17,202	-

・新契約

(単位:百万円)

区 分	平成20年度 第 3 四 半 期 累 計 期 間
個 人 保 険	294
個 人 年 金 保 険	-
合 計	294
うち医療保障・ 生前給付保障等	239

- (注) 1.年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です。
- 2.「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	5,045	24.3	-	-
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	-
有価証券	3,248	15.6	-	-
公 社 債	3,248	15.6	-	-
株 式	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-
貸付金	6	0.0	-	-
不動産	84	0.4	-	-
繰延税金資産	4,062	19.5	-	-
その他	8,355	40.2	-	-
貸倒引当金	△0	△0.0	-	-
合 計	20,802	100.0	-	-
うち外貨建資産	-	-	-	-

(注)「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末					平成19年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	3,214	3,248	33	34	0	-	-	-	-	-
公 社 債	3,214	3,248	33	34	0	-	-	-	-	-
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	3,214	3,248	33	34	0	-	-	-	-	-
公 社 債	3,214	3,248	33	34	0	-	-	-	-	-
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・時価のない有価証券
該当ありません。

(3) 金銭の信託の時価情報
該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	平成20年度 第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日現在)	平成19年度末 要約貸借対照表 (平成20年3月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		5,045	-
コールローン		-	-
買現先勘定		-	-
債券貸借取引支払保証金		-	-
買入金銭債権		-	-
商品有価証券		-	-
金銭の信託		-	-
有価証券		3,248	-
(うち国債)		(2,252)	(-)
(うち地方債)		(172)	(-)
(うち社債)		(823)	(-)
(うち株式)		(-)	(-)
(うち外国証券)		(-)	(-)
貸付金		6	-
保険約款貸付		-	-
一般貸付		6	-
有形固定資産		208	-
無形固定資産		1,529	-
代理店貸		-	-
再保険貸		4,225	-
その他資産		2,476	-
繰延税金資産		4,062	-
再評価に係る繰延税金資産		-	-
支払承諾見返		-	-
貸倒引当金		△0	-
資産の部合計		20,802	-

(負債の部)		
保険契約準備金	18,056	-
支払準備金	1,671	-
責任準備金	16,385	-
契約者配当準備金	-	-
代理店借	941	-
再保険借	620	-
短期社債	-	-
社債	-	-
新株予約権付社債	-	-
その他の負債	486	-
未払法人税等	0	-
リース債務	2	-
その他の負債	483	-
退職給付引当金	49	-
役員退職慰労引当金	-	-
価格変動準備金	0	-
金融商品取引責任準備金	-	-
繰延税金負債	-	-
再評価に係る繰延税金負債	-	-
負ののれん	-	-
支払承諾	-	-
負債の部合計	20,154	-
(純資産の部)		
資本金	2,500	-
新株式申込証拠金	-	-
資本剰余金	4,923	-
資本準備金	1,900	-
その他資本剰余金	3,023	-
利益剰余金	△6,796	-
利益準備金	-	-
その他利益剰余金	△6,796	-
繰越利益剰余金	△6,796	-
自己株式	-	-
自己株式申込証拠金	-	-
株主資本合計	626	-
その他有価証券評価差額金	21	-
繰延ヘッジ損益	-	-
土地再評価差額金	-	-
評価・換算差額等合計	21	-
新株予約権	-	-
純資産の部合計	647	-
負債及び純資産の部合計	20,802	-

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	平成20年度 第3四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで)
		金額
経常収益		15,637
保険料等収入		15,523
(うち保険料)		(10,498)
資産運用収益		4
(うち利息及び配当金等収入)		(4)
(うち商品有価証券運用益)		(-)
(うち金銭の信託運用益)		(-)
(うち売買目的有価証券運用益)		(-)
(うち有価証券売却益)		(-)
(うち金融派生商品収益)		(-)
(うち特別勘定資産運用益)		(-)
その他経常収益		109
(うち支払備金戻入額)		(109)
経常費用		23,589
保険金等支払金		8,027
(うち保険金)		(1,118)
(うち年金)		(-)
(うち給付金)		(2,560)
(うち解約返戻金)		(-)
(うちその他返戻金)		(1)
責任準備金等繰入額		9,685
支払備金繰入額		-
責任準備金繰入額		9,685
契約者配当金積立利息繰入額		-
資産運用費用		0
(うち支払利息)		(0)
(うち商品有価証券運用損)		(-)
(うち金銭の信託運用損)		(-)
(うち売買目的有価証券運用損)		(-)
(うち有価証券売却損)		(-)
(うち有価証券評価損)		(-)
(うち金融派生商品費用)		(-)
(うち特別勘定資産運用損)		(-)
事業費		5,389
その他経常費用		486
経常損失		7,951
特別利益		-
固定資産等処分益		-
保険業法第112条評価益		-
その他特別利益		-
特別損失		0
固定資産等処分損		-

減 損 損 失	-
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	0
金 融 商 品 取 引 責 任 準 備 金 繰 入 額	-
不 動 産 圧 縮 損	-
そ の 他 特 別 損 失	-
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	-
税 引 前 四 半 期 純 損 失	7,952
法 人 税 及 び 住 民 税	1
法 人 税 等 調 整 額	△1,197
四 半 期 純 損 失	6,756

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成20年度第3四半期会計期間末

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当四半期 会計期間末 株式数
発行済株式	
A種株式	12,852
B種株式	16,648
合計	29,500

2. 株主資本の金額の変動

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
前期末残高	600	-	△40	-	559
当第3四半期会計期間末までの変動額					
新株の発行	1,900	1,900	-	-	3,800
剰余金の配当 (うち当第3四半期累計期間配当)	-	-	-	-	-
四半期純利益	-	-	△6,756	-	△6,756
会社分割による変動額	-	3,023	-	-	3,023
自己株式の取得	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	1,900	4,923	△6,756	-	66
当第3四半期会計期間末残高	2,500	4,923	△6,796	-	626

注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成20年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純損失は324,106円54銭であります。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

		平成20年度 第3四半期 累計期間
基礎利益	A	459
キャピタル収益		-
金銭の信託運用益		-
売買目的有価証券運用益		-
有価証券売却益		-
金融派生商品収益		-
為替差益		-
その他キャピタル収益		-
キャピタル費用		-
金銭の信託運用損		-
売買目的有価証券運用損		-
有価証券売却損		-
有価証券評価損		-
金融派生商品費用		-
為替差損		-
その他キャピタル費用		-
キャピタル損益	B	-
キャピタル損益含み基礎利益	A+B	459
臨時収益		1,000
再保険収入		1,000
危険準備金戻入額		-
その他臨時収益		-
臨時費用		9,411
再保険料		114
危険準備金繰入額		1,032
個別貸倒引当金繰入額		-
特定海外債権引当勘定繰入額		-
貸付金償却		-
その他臨時費用		8,265
臨時損益	C	△8,411
経常利益	A+B+C	△7,951

(注)

その他臨時費用は、エキスパートアライアンス株式会社より承継した共済契約について、同社が責任準備金に相当するものとして引当を行っていた金額と、承継時における標準責任準備金との差額を、一括して積増したものです。

6. 特別勘定の状況

該当ありません。

<参考>証券化商品等への投資およびサブプライム関連投資の状況

当社における証券化商品等への投資およびサブプライム関連投資の状況については、以下のとおり、いずれも該当ありません。

1. 特別目的事業体(SPEs) 一般
該当ありません。
2. 債務担保証券(CDO)
該当ありません。
3. その他のサブプライム・Alt-A エクスポージャー
該当ありません。
4. 商業用不動産担保証券(CMBS)
該当ありません。
5. レバレッジド・ファイナンス
該当ありません。

以上